様式第2（第9条関係）

活動実施報告書（平成　31年度）

名称：宮之浦保育所

所在地：　鹿児島市宮之浦町519番地

電話番号：　099－294－2017

4月：「もったいない」をかんがえよう！

取組内容

「エコ」についての絵本や手作り紙芝居を読み聞かせ、自分たちでできる「エコ」について、みんなで考える。「手洗いでの節水」「歯磨きの時コップの水は半分」「残さず食べる」など自分たちの目標を決める。

取組結果・感想等

保育士も、繰り返し声をかけることで、友だち同士で「もったいないよ」と声をかけたり、「半分だよね」と確認したりする姿も出てきた。給食も残さづきれいに食べようと意識するようになってきている。

活動の様子（写真等）

5月：ゴミゲンジャーの「ごみ」減量教室

取組内容

鹿児島市資源政策課の方にきていただき、ゴミゲンジャーによる「ごみ減量」教室を行う。ゴミの減量についてゴミゲンジャーと一緒に楽しく学ぶ。

取組結果・感想等

ゴミゲンジャーの登場に子ども達は大喜び。「プラ」と書いてあるものを実際に見つけてそれらはリサイクルできることを知り、ゴミの分別や減量について学んだ。
・クレヨンやお絵かき帳は最後まで使い切る。
・ご飯を残さない。ことを約束した。

活動の様子（写真等）

６月：「冷蔵庫の奥の奥」（絵本読み聞かせなど）

取組内容

鹿児島市役所資源政策課の職員の方に来園してもらい、エコに関する絵本の読み聞かせやエプロンシアターなどを子どもたち向けに行ってもらう。

取組結果・感想等

絵本「れいぞうこのおくのおく」の読み聞かせでは、使い残しの食品がないか？
無駄をなくして使い切ることの大切さを学んだ。エプロンシアターでは「お弁当箱の歌」をみんなで歌いながら見た。「カレーライス」のお話には、食べきりレッドが登場し、残さず食べる約束をした。子供向けエコの話でわかりやすく、3歳児でも興味をもって見たり聞いたりすることができて良かった。

活動の様子（写真等）

７月：　牛乳パック・ペットボトルで水あそび

取組内容

牛乳パック、ペットボトル、トレー、ゼリー容器を使って水遊びで使うおもちゃ作りをする。牛乳パック、トレーはいろんな色のビニールテープをカットして自由に貼り、模様をつける。ゼリーカップは油性マジックで顔を描き、ビニールテープを貼って、くらげを作る。ペットボトルにも油性マジックで色づけをして穴を開け、ジョウロを作る。

取組結果・感想等

廃材を使った水遊び用のおもちゃ作りは、1歳児の子どもでもテープを貼ったり、マジックで描いたりと簡単に取り組むことができた。
手作りおもちゃをプール遊びで使い、楽しんで遊んでいた。

活動の様子（写真等）

８月：　グリーンカーテンで涼しく！

取組内容

プランターに「きゅうり」と「にがうり」の苗を植え、「あさがお」の種をまいて、みんなで水やりをして育てた。夏には大きく育ち、収穫した野菜をみんなで食べたり、朝顔の花で色水遊びをしたりして楽しんだ。

取組結果・感想等

陽の当たる窓側の壁一面にきゅうりやにがうりの葉、朝顔が育ち、見た目も涼しく、室内も影になっていた。子どもたちは、つる性の野菜や花の成長を喜び、植物を育てることもエコにつながることを知ることができた。

活動の様子（写真等）

９月：　みんなで集まってお昼寝タイム

取組内容

各クラス毎に別れて生活している為に冷房や電気をそれぞれ使用している。同じ部屋で食事や午睡をすることにより他の部屋では使用しない時間が増えて節電になり、エコ活動になることを知る。

取組結果・感想等

いつも別々の活動をしている子ども達が一緒に生活することで大きい子が小さい子の面倒を見てくれたり、使用していないほかの部屋では電気の消し忘れがないように全体の意識がもてた。冬の寒い時期にも取り組んでいきたい。

活動の様子（写真等）

１０月：残さず食べると地球にやさしい

取組内容

食べ物に感謝する気持ちや、食べ物を大切にする気持ちを持てるように話をする。大切に育てられた食べ物を残さず食べることは地球にやさしいことだと伝え、給食を残さずきれいに食べるようにする。

取組結果・感想等

５月のゴミゲンジャーとの約束、６月の資源政策課の読み聞かせを思い出し、お家の人が作ってくれたご飯や保育園の給食を残さず食べること、「もったいない」の気持ちを大切にすることを再確認した。

活動の様子（写真等）

ぜんぶ

１１月：電気省エネ勉強会（九電ホームアドバイザー）

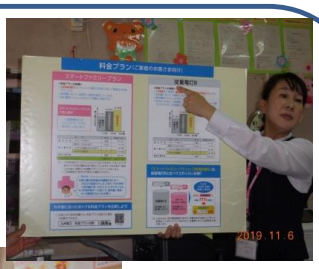
取組内容

電気の無駄を省くために、勉強会を開催し機器の正しい使い方を学び省エネに繋げていく。

取組結果・感想等

電気製品を選ぶ時は、省エネ性能で選び機器の特性を良く知ることが大切である。
冷蔵庫は、真ん中を開けてコの字に収納する。エアコンは、夏（28℃）冬（20℃）を目安に運転は自動で行う窓から入ってくる熱や冷気を遮断する等実践して電気の無駄を省くようにしていこうと思う。

活動の様子（写真等）



１２月：廃材を使って遊ぼう！

取組内容

牛乳パックや段ボール箱を使って、ままごと遊びのサークルや電子レンジなどを作る。子どもたちは段ボールに自由に絵を描いた。広告紙を使って財布やお札も作って、ままごと遊びを楽しんだ。

取組結果・感想等

身近な素材、廃材を使った製作遊びやごっこ遊びを喜び、「もっと作りたい」と、遊びに必要なものを廃材から作ることを楽しんでいた。普段は捨ててしまう物でも工夫すると楽しく遊べることが分かったと思う。

活動の様子（写真等）

１月：　環境教育お話会（エコマザー）

取組内容

九州電力のエコ・マザーの方に、エコと地球環境の関わりの話をして頂き子ども達の節電節水の意識を高める。

取組結果・感想等

・「もったいないは地球をまもるココロンパ」で子ども達の意識は高まった。
・外に出るときに電気を切ったか確認するようになった。
・歯磨きの時に水道の水を気にするようになってきた。

活動の様子（写真等）

２月：　廃材でひな人形作り

取組内容

おやつの後に洗って、集めた牛乳パックとトイレットペーパーの芯を使って、ひな人形の製作をする。

取組結果・感想等

牛乳パックやトイレットペーパーの芯でひな人形を作ることに驚いていたが、和紙の折り紙を貼ったり、ペンで描いたりしながら出来上がっていく様子を見て、喜んでいた。捨てずに工夫次第で素敵な作品ができることを知ることができた。

活動の様子（写真等）

３月：　ちらしでお絵かき帳

取組内容

今までのエコ活動を思い出し、不要な物も別なものに活用できることを知る。
ちらしの白い裏面を利用して、自分だけのお絵描き帳を作ってあそぶ。

取組結果・感想等

１人７～８枚ずつ、チラシ裏面を半分折りにして、重ねてまとめた。
オリジナルのお絵描き帳を作り上げると早速、表紙に名前を書き、好きな絵を描きはじめた。普段、捨ててしまうチラシも自分たちで再利用できることが学べたと思う。

活動の様子（写真等）

１年間取り組んだ感想・ご意見

保育園では、日常生活の中で廃材を利用して、保育に活かしているが、子どもたちにとっては、エコ活動という意識はもっていなかったと思う。

ゴミの分別や節水、残食を減らすことなど、普段何気なく行っていることもエコにつながることを学べた一年だったと思う。特に外部から来所してもらい、環境についての話を聞けたことは、子どもたちもよく覚えているほど、印象に残った活動だった。今後は保護者にもエコ活動を広げていきたいと思う。